

## (1) 交通事業者や行政の連携強化

持続可能な公共交通ネットワークの構築を図るため、交通事業者と行政が連携し、課題・認識の共有や利便性向上に向けた取組を進める。

<スケジュール (年度) >



<R6年度の主な取組>

①洛西"SAIKO"プロジェクト(交通のバージョンアップ)の推進<本市>【参考資料1】

②meetus山科-醍醐の推進<本市>【参考資料2】

③バス路線維持支援事業<本市>

市民生活に不可欠なバス路線を維持するため、「代替性のない路線」と「その路線別収支」に着目した路線補助制度を創設し、支援を実施

路線収支の赤字に対する補助、対象路線の利用を促すために地域住民・バス事業者・市が一体となって実施するモビリティ・マネジメントの取組に対する補助を実施

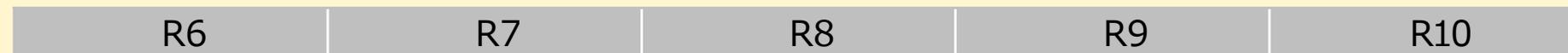
④市内の各エリアで設置する「地域公共交通会議」を開催し、各地域の交通課題について議論  
 (洛西：5月、3月 山科：9月 京北：7月、1月、3月 久多：8月)

## (2) 地域の輸送資源の総動員

生活の足の維持・確保を図るため、多様な移動手段の活用を推進。

公共交通の維持が困難となった場合、市民・交通事業者・行政の連携の下、地域にとって最適な交通手段について議論する。

<スケジュール (年度) >



【既存支援制度】

最適な交通手段実現のための議論  
既存支援制度の拡充検討・実施

【モビリティ・マネジメント】

実施

### <R6年度の主な取組>

①国制度（地域公共交通確保維持改善事業費補助金等）を活用した補助を実施

（西日本ジェイアールバス「高雄・京北線」、京阪京都交通「原・神吉線」、京阪バス「京都比叡平線」、雲ヶ畑バス「もくもく号」、小金塚地域循環バス）

②バス路線維持支援事業<本市>（再掲）

R6年度中のダイヤ改正により  
運行回数や補助額を変更

③自家用有償旅客運送による輸送サービスの確保

（京北ふるさとバス、久多支え合いバス「やまびこ号」など）

④地域団体が主体となったモビリティ・マネジメントに対する支援を実施<本市>

（令和6年度：柊野学区、鏡山学区、西野・山階南学区、松陽学区、福西学区、大原野学区、久我・久我の杜・羽束師地域、醍醐地域、京北地域）

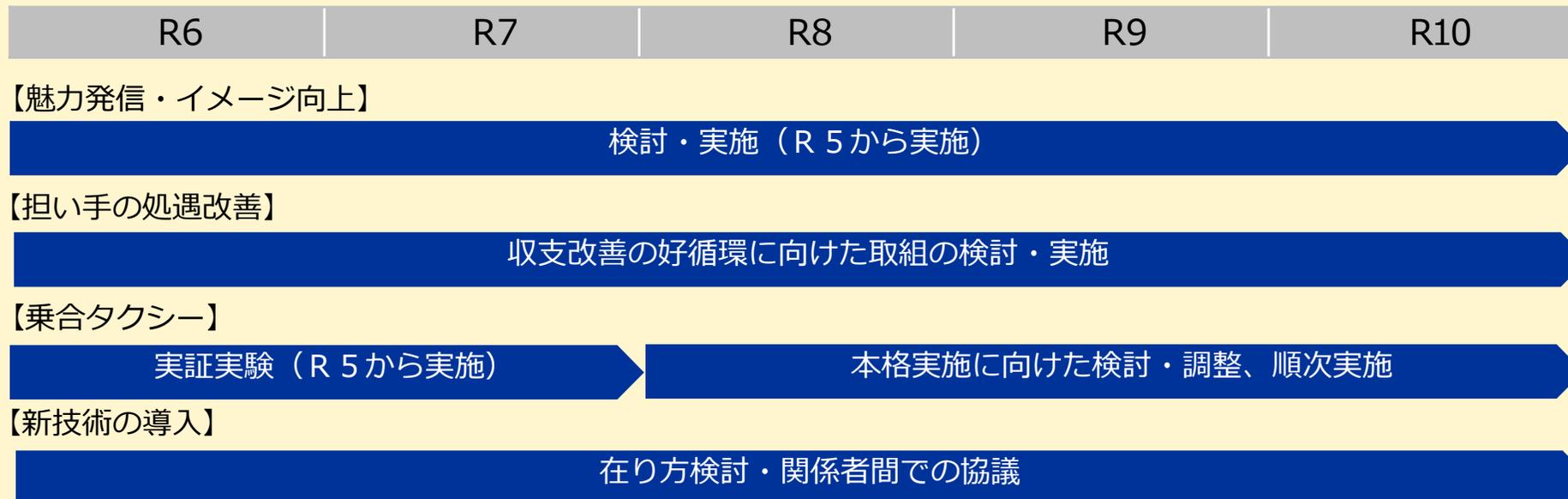
⑤市内の各エリアで設置する「地域公共交通会議」を開催し、各地域の交通課題について議論

（洛西：5月、3月 山科：9月 京北：7月、1月、3月 久多：8月）（再掲）

### (3) 公共交通の担い手の確保

広く公共交通のイメージ向上や職業の魅力発信など、担い手創出に向けた取組を推進。

<スケジュール (年度) >



<R 6年度の主な取組>

#### ①公共交通担い手確保・定着支援<本市>

交通事業者等が実施する担い手確保の取組（説明会の実施、二種免許取得支援など）への支援に加え、令和6年度からは、労働環境改善への支援として、休憩所やトイレの整備などの施設改修、さらに、令和7年度からは、従業員の住居確保への支援として、公営住宅等の改修を支援対象に追加（参考資料6）

#### ②「市バス運転士不足 非常事態宣言」の発出（9月）<交通局>

深刻な市バス運転士不足を改善できるよう、追加の市バス運転士の募集、独自の給与改善、潜在的なバス運転士の掘り起こしを目的とした新たな採用試験等を実施

#### ③交通事業者等において、担い手の確保に向けた採用活動等を実施

## (4) 地域が主体となった取組と行政による支援

生活交通の維持・確保に向けた手法の一つとして「地域が主体的に実施する運行」も検討するとともに、現在の支援制度の充実を検討。

<スケジュール (年度) >

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

【既存支援制度】

最適な交通手段実現のための議論  
既存支援制度の拡充検討・実施

【モビリティ・マネジメント】

実施

<R 6 年度の主な取組>

- ①市内周辺部の各地域において、移動手段の確保のため、地域が主体となって住民バスを運行  
(例：小金塚地域循環バス、水尾自治会バス、久多地域「やまびこ号」等)
- ②小金塚地域循環バス及び水尾自治会バスの運行維持のための支援を実施<本市>
- ③京北地域を運行する「京北ふるさとバス」について、生活交通路線としてバス路線の運行維持等を図るための支援を実施<本市>
- ④地域団体が主体となったモビリティ・マネジメントに対する支援を実施<本市> (再掲)  
(令和6年度：柘野学区、鏡山学区、西野・山階南学区、松陽学区、福西学区、大原野学区、久我・久我の杜・羽東師地域、醍醐地域、京北地域)
- ⑤市内の各エリアで設置する「地域公共交通会議」を開催し、各地域の交通課題について議論  
(洛西：5月、3月 山科：9月 京北：7月、1月、3月 久多：8月) (再掲)

## (5) 利用促進の取組の更なる展開

市民が主体となった利用促進など、市民に自発的に交通行動の変容を促し、地域で公共交通を守り育てるモビリティ・マネジメントの取組を推進。

<スケジュール (年度) >

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

これまでのモビリティ・マネジメントの取組・支援の継続  
新たな対象者・地域での取組の検討・実施

<R6年度の主な取組>

- ①地域団体が主体となったモビリティ・マネジメントに対する支援<本市> (再掲)
- ②中学生向けモビリティ・マネジメント教育の実施 (授業の実施) <本市>
- ③総合学習における公共交通をテーマとした学習の実施<本市>
- ④路線バスで行く「いけいけ京北 親子でGO!」の開催 (3月) <本市>  
(西日本JRバス・京北ふるさとバスとの連携)

小学生とその保護者を対象に、路線バスを使って、京北地域の豊かな自然や文化を親子で体験できる6つのプラン (木工体験、バギー体験等) を通じて、公共交通利用を促進

- ⑤京都産業大学と連携したバス旅マップの作成<本市> (京都バスとの連携)

京都バス32系統で訪問可能な左京区北部山間地域 (別所・花脊・広河原) の観光・お出かけスポット等を紹介するマップを作成

- ⑥夏のおでかけは「きょうとエコサマー」で! <交通局> (京都府全域の取組)
- ⑦「洛西SAIKO! MOTTOおでかけ割」<交通局>  
(京阪京都交通・阪急バス・ヤサカバスとの連携)

洛西地域内の対象エリアにおいて、バスの降車時に「洛西SAIKO!」の合言葉を告げることで、保護者1人につき、小学生2人までの小児運賃が無料 (試行的な取組として、令和7年3月の土日及び春休み期間中に実施)

## (6) 安心・安全・快適・便利な利用環境の整備

ハード・ソフト両面でのバリアフリーの推進をはじめ、交通結節点におけるスムーズな乗継ぎを図る乗換案内の充実に向けた取組などを推進。

### I 交通バリアフリーの推進を中心とした安心・安全な利用環境の整備

<スケジュール (年度) >



<R 6 年度の主な取組>

- ① 関西の鉄道事業者19社局による共同マナーキャンペーン<交通局・各鉄道事業者>
- ② 地下鉄駅トイレにおける生理用品の無償配布サービス「toreluna」の導入 (10月) <交通局>
- ③ 新型車両「KYOTRAM」の導入 (2月) <京福電気鉄道>  
車両内に車いす・ベビーカースペースを設置
- ④ 各鉄道事業者の協力の下、「心のバリアフリー」の啓発チラシを市内の主要鉄道駅 (74駅) へ配架<本市>
- ⑤ 京都線桂駅における可動式ホーム柵の運用開始 (12月) <阪急電鉄>

## (6) 安心・安全・快適・便利な利用環境の整備

ハード・ソフト両面でのバリアフリーの推進をはじめ、交通結節点におけるスムーズな乗継ぎを図る乗換案内の充実に向けた取組などを推進。

### Ⅱ 交通結節点における乗継・乗換機能の改善・維持

<スケジュール (年度) >



#### < R 6 年度 の 主 な 取 組 >

- ① 洛西バスターミナルに新たに共通案内板を整備<本市>
- ② 阪急桂駅、JR桂川駅、四条大宮、出町柳、三条、四条通地下通路（烏丸～河原町間）における、共通案内板の更新<本市>
- ③ 洛西"SAIKO"プロジェクト（交通のバージョンアップ）の推進<本市>【参考資料1】（再掲）
- ④ 京都駅新橋上駅舎・自由通路の整備（令和13年度供用開始予定）<本市・JR西日本>
- ⑤ 山科駅改良による特急「はるか」の山科駅延伸（令和11年度供用開始予定）<JR西日本>
- ⑥ 京都駅を經由しない入洛ルート等の情報発信<本市>
- ⑦ デジタル広告を活用したサブゲート利用に係る情報発信<本市>
- ⑧ 京都駅前広場の臨時交通案内所を核とした案内・誘導<本市>

## (7) 他の分野・サービス等との共創

交通以外の分野（医療、エネルギー、教育など）と連携して行う取組について、京都市もその一員となり共に取り組む。

<スケジュール（年度）>



既存の共創事業の拡充検討・実施  
新たな共創事業の実現に向けた検討・実施  
支援の検討・実施

<R 6 年度の主な取組>

- ① タクシー車両を使用して乗客と荷物を一緒に運ぶ「貨客混載事業」について、実証実験の結果を検証 <交通事業者>
- ② 京北スクールバスの住民混乗 <教育委員会>

## (8) ラストワンマイルの多様なモビリティ

シェアサイクルの利用・普及促進を図るとともに、電動キックボード、新型電動車いす等、新たなパーソナルモビリティの活用について、可能性を検討。

<スケジュール（年度）>

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

【シェアサイクルの推進】

鉄道駅などの交通結節点や公有地等へのサイクルポート設置の推進

【新たなパーソナルモビリティ】

導入の在り方検討・関係者間での協議

<R 6 年度の主な取組>

- ①新たなモビリティの安心・安全な活用に向けて民間事業者等と連携<本市>
- ②シェアサイクルの推進のため本市公有地の貸出しを実施<本市>  
(令和5年度及び令和6年度に貸出しを開始した公有地：計28箇所)
- ③特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）に係る安全啓発の実施<本市>
- ④電動キックボード等の新たなモビリティに係る庁内連携会議の開催<本市>

## (9) 新技術 (DX・GX等) の活用

EVバスやEVタクシー等の導入に向けた取組のほか、交通分野におけるデータのオープン化や、MaaSの実現に向けた取組を推進。

<スケジュール (年度) >



### <R6年度の主な取組>

- ①「京の冬の旅」デジタルスタンプラリーの開催 (1月~3月) <本市・各鉄道事業者>
- ②KANSAI MaaSワンデーパスの販売 <各鉄道事業者>
- ③地下鉄・バスICポイントサービス「もえぽっ」のモバイルICOCA対応 <交通局>
- ④全駅でクレジットカード等のタッチ決済による乗車サービスの開始 <近畿日本鉄道、阪急電鉄>
- ⑤新型車両「KYOTRAM」の導入 (2月) <京福電気鉄道> (再掲)  
省エネルギーの制御方式やブレーキを採用し、消費電力量を抑制

## (10) 市民生活と調和した観光・混雑緩和

観光の本格的な回復に向けて、公共交通の混雑対策や京都駅一極集中の緩和等に取り組む。

### I 公共交通における混雑対策<バスの混雑対策>

<スケジュール(年度)>



#### <R6年度の主な取組>

##### ①手ぶら観光の普及促進<本市>

啓発動画等を活用した荷物の預かりサービス等の情報発信、京都総合観光案内所での手荷物配送サービスの開始など

##### ②市内宿泊施設等を巡回する専用バス(HANDS FREE BUS)の導入実証事業の実施<本市>

##### ③「観光特急バス」の運行開始・利用促進<交通局>

##### ④市内中心部を運行する循環系統・幹線系統の増便<交通局>

##### ⑤宿泊施設等における「地下鉄・バス1日券」のPR<交通局>

##### ⑥「古都京都の文化財」世界遺産登録30周年を契機とした市バス周辺路線への誘客事業

<交通局>

## (10) 市民生活と調和した観光・混雑緩和

観光の本格的な回復に向けて、公共交通の混雑対策や京都駅一極集中の緩和等に取り組む。

### Ⅱ 道路における混雑対策

<スケジュール（年度）>



#### <R6年度の主な取組>

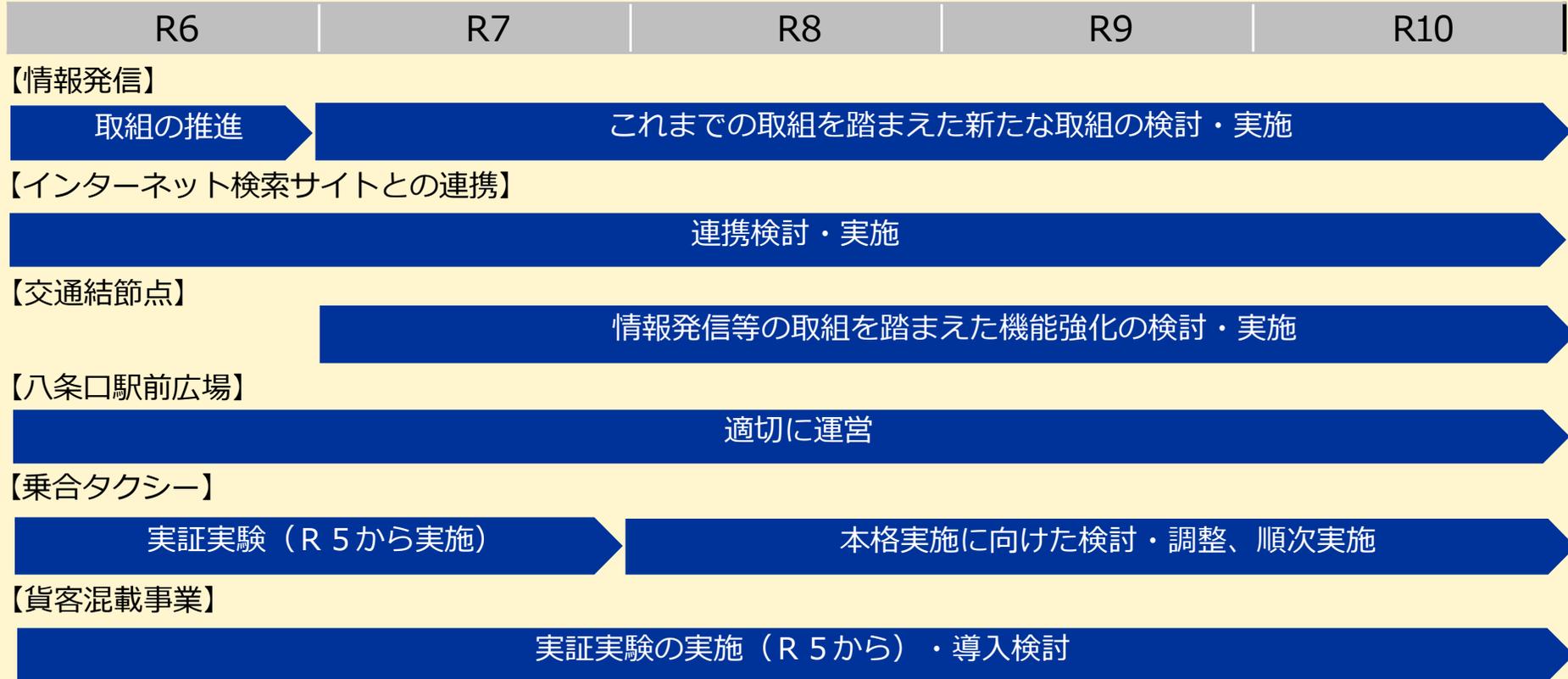
- ①パークアンドライドの推進<本市>
- ②秋の東山地域周辺・嵐山地域周辺の交通対策<本市>
- ③東大路通社会実験の実施<本市>  
東山丸太町交差点の南行直進1車線の利用を制限  
プラカードスタッフ、横断幕、電柱幕等での周知により堀川通へ迂回誘導
- ④市営観光駐車場に集中する車両の抑制対策  
バスの完全予約制の実施、自家用車の受入制限
- ⑤観光バスの路上滞留対策

## (10) 市民生活と調和した観光・混雑緩和

観光の本格的な回復に向けて、公共交通の混雑対策や京都駅一極集中の緩和等に取り組む。

### Ⅲ 公共交通における混雑対策<京都駅一極集中の緩和>

<スケジュール(年度)>



#### <R6年度の主な取組>

- ① 京都駅を經由しない入洛ルート等の情報発信<本市> (再掲)
- ② デジタル広告を活用したサブゲート利用に係る情報発信<本市> (再掲)
- ③ 京都駅前広場の臨時交通案内所を核とした案内・誘導<本市> (再掲)